



1. 助成団体および助成総額

	単位	2018	2019	2020	2021	2022
助成団体	団体	24	25	32	30	31
助成総額	千円	3,000	3,000	7,365	6,963	7,150
信託財産残高	千円	367,201	362,946	354,098	354,107	345,610

2. 2022年度の助成団体 ★印は2022年度初めて助成が決まった団体。

■実践活動・普及啓発部門・・・30団体

	助成団体名	活動内容や助成金の使途
1	丹波地域のホトケドジョウを守る会	丹波地域の数カ所ではしか息が確認されていないホトケドジョウ保全を目的に、モニタリング調査、堆積土砂除去を行う。 ⇒検査試薬、生息地補修用品等に活用。
2	★ 志手原校区地域づくり協議会	休耕田の活用によるフジバカマの植栽によるアサギマダラの鑑賞用の休耕田の整備、啓発パンフレットの作成、飛来調査、鑑賞イベント等を実施する。 ⇒案内啓発用看板、啓発用パンフ作成に活用。
3	よこおみち森もりの会	神戸市須磨区横尾地区(野路菊育成、低木植栽、雑木林・竹ヤブ整備)。 友が丘地区(竹林道保全、「つつじの森づくり」に向けた植栽)。 ⇒整備用具、安全講習受講等に活用。
4	NPO法人 はりま田舎暮らしの会	年に一度の分蜂期に日本ミツバチを巣箱に誘引、保護・育成を行う。 ⇒巣箱材料費、待ち受け箱ルーアー、事務用品、巡回用軽トラ燃料代に活用。
5	★ 特定非営利活動法人 ワトワーズ多聞台	神戸市西部の多聞台団地でバタフライガーデンを造成している。 地域住民を巻き込んだ整備のほか、子どもを対象とした蝶の観察会も実施する。 ⇒柑橘類、サンショウ苗木等に活用。
6	多紀連山のクリンソウを守る会	多紀連山に自生するクリンソウ群生地保護のため、つたや障害樹木の伐採。 自生地及び周辺の生育状況の定点観察を行う。 ⇒遊歩道の整備資材、講師謝金、参考図書購入等に活用。
7	東多田里山の会	森林整備、散策道になる作業道の整備を行う。 ⇒事務用品消耗品、パンフレット印刷代、案内板の作成費等に活用。
8	^{ダイワ} 大和フォレストクラブ	「大和の森」を周辺住民の憩いの場や子供の自然教育の場の機能を充実させるための環境を整える活動を行う。 ⇒草刈り機や肥料、昆虫育成道具等に活用。
9	★ 竹林の整備で里山を守る会	里山などの放置竹林を整備し、生物多様性の復活を目指し、あるべき里山生態系を回復する事業。 ⇒竹切用軽量エンジン式チェーンソー等に活用。
10	特定非営利活動法人 PVネット兵庫グローバルサービス	里山林遊歩道の整備を行う。 ⇒森林整備準備作業用品費、倉庫、炭焼き器、チェーンソー講習会参加費、コピー用紙、インクカートリッジ、現地作業交通費に活用。
11	^{メッコフサン} 雌岡山梅林を育てる会	下草刈、整枝剪定、遊歩道整備など環境整備を行う。 ⇒機械・機具整備(業者に安全操作法講習等を依頼)ガソリン・オイル代等に活用。
12	川西生きもの研究会	猪名川本流及び中流域公園・黒川・一庫大路次川・武庫川上流の生物調査、親子水辺の生き物観察会を行う。 ⇒調査用網、観察会用網等に活用。
13	国見の森公園活動スタッフ	市の花ササユリの咲く森作り。 ⇒シカ柵ネット、支柱、ロープ、アンカー等に活用。
14	★ 自然体験活動支援「シニア種まき隊」	自然の生き物実体験、命に出会う「チョウや幼虫とのふれあい体験」。 ⇒クラフト材料費、ジャンボロール紙、ポスターカラー、外部講師謝金等に活用。
15	あびき湿原保存会	加西市の生物多様性の維持に資する生態系を保全。 植生、地下水の水質調査を行う地元の学校と連携し、不要動植物の除去、散策路の整備を行う。 ⇒整備用具、肥料等に活用。
16	ヤッホの森湿地を育む会	たつの市にある、放置されて陸地化がすすむ湿地の不要植物除去、周辺森林の除伐により、貴重な動植物を保全を行う。 ⇒整備用具・燃料、シカ柵資材等に活用。
17	★ 地域の自然を未来につなぐ会	地域の自然保護思想の普及に努める組織の運営。 ⇒植物・昆虫の図鑑類、講師謝金、双眼鏡などに活用。
18	ブルーアンドグリーンネットワーク	明石及び神戸西部海岸の海浜植物、海藻類、貝類等の生息調査を行う。 ⇒マップ作成・調査関係資材等に活用。
19	兵庫丹波オオムラサキの会	オオムラサキ舞う里山をめざし、生息調査継続によるマップ精度向上、学校の環境学習支援、増殖・放蝶活動を行う。 ⇒飼育ゲージ資材、幼虫調査に活用。
20	特定非営利活動法人 三木自然愛好研究会	ため池調査・草刈を行う。 ⇒クボタシング式法面刈り機、レッドデータブック、会場借用謝礼、軽トラ使用料に活用。
21	自然と文化の森協会	猪名川自然林の再生実験活動を行う。 ⇒クラフト用材料費、保全活動用剪定鋏、講師謝金、コピー用紙、消耗品に活用。
22	★ Sooo Good ながた	苅藻川・新湊川のお掃除活動。 ⇒ラバー手袋、ビブス、麻ゴミ袋、講師交通費等に活用。

	助成団体名	活動内容や助成金の使途
23	淡路東浦ため池・里海交流保全協議会	漁業資源を豊かにするため、ため池管理者と漁業者が連携し、かいぼりを行うとともに、小学生の環境学習フィールドを提供。 ⇒かいぼり用具、鯉の稚魚購入に活用。
24	アルファグリーンネット西淡	南あわじ市の「里山基地」の整備。 ⇒多目的万能物置等に活用。
25	NPO法人 Peace&Nature	植樹、雑木林の整備、伐採した草木の有効活用、SDGsワークショップ等の活用。 ⇒チェーンソー、草刈り機、替刃、収納庫代等に活用。
26	★ 淡路島ちどり隊	シロチドリ調査・保護と環境学習プログラム推進。 ⇒保護柵材料、杭とロープ注意看板、講師謝金等に活用。
27	NPO法人 たつの・赤トンボを増やそう会	トンボ池の木道に自家製堆肥の効果を見るための飼育カゴの設置し、その後たんぼへの移設等の活動を行う。 ⇒給水システム等に活用。
28	兵庫ウスイロヒョウモンモドキを守る会	数少ない生息地である八子高原で、幼虫の食草であるオミナエシの植栽、幼虫の飼育・放蝶及び生息地の草刈り、シカ害対策を行う。 ⇒シカ柵・飼育ゲージ資材、種・苗代に使用。
29	<small>オガタニグサ</small> 長谷口ミツガシワ湿地保存会	新温泉町で2003年に発見された希少種ミツガシワ保全のため、ヨシの刈り取り、シカ害からの保護柵の設置を行う。 ⇒除草用具、電気柵資材に活用。
30	一般社団法人 八チ北自然協会	県指定天然記念物の「大笹のザゼンソウ」群生地の保全のための活動を行う。 ⇒杉の間伐や水源確保のための材料購入に活用。
31	★ お太子木こりん	太子町総合公園・松ヶ下山 整備保全。 ⇒ノコギリ、剪定鋏、鋏ケース・ベルト、ヘルメット等に活用。

■調査研究部門…今回応募なし